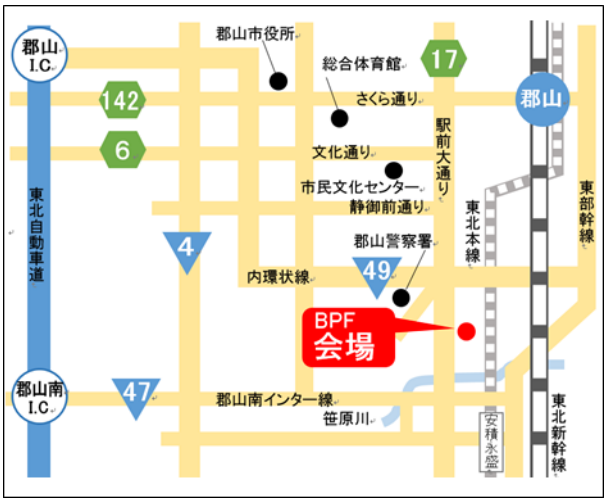
令和3年度
マッチングイベントin郡山
インフラメンテナンス国民会議東北フォーラム

参加無料
(事前登録制)

１２月１５日（水）１４：００～１７：００(予定)



対面オンライン併催
定員　　対面参加　50名
オンライン参加　100名
(Microsoft Teams予定)

会場

ビックパレットふくしま
3F 中会議室
住所：福島県郡山市南2丁目52
TEL ：024-947-8010

※参加申込については、インフラメンテナンス国民会議東北フォーラムホームページを参照ください。

【◇◇次第(案) ◇◇ 】
1.あいさつ
2.基調講演 【ふくしまの地から考える 2050年に向けた地方インフラのあり方】
日本大学 岩城教授
3.新技術導入の手引き(案)の自治体への紹介・意見交換
国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課
4.ニーズ紹介
5.シーズ紹介(マッチング)
【建築分野】建築保全技術
【土木分野】道路保全技術、橋梁補修技術
橋梁点検技術、マネジメント技術

※ 本イベントは、土木学会継続教育CPDプログラムの認定を受ける予定です

＜主催＞
インフラメンテナンス国民会議 東北フォーラム

＜協賛＞
(一社)東北地域づくり協会

＜後援＞
(一社)日本建設業連合会 東北支部
東北建設業協会連合会
(一社)東北測量設計協会
(一社)青森県測量設計業協会
(一社)岩手県測量設計業協会
(一社)秋田県県土整備コンサルタンツ協会
(一社)宮城県測量設計業協会
(一社)山形県測量設計業協会
(一社)福島県測量設計業協会
東北地方整備局、福島県、郡山市

本事業は、(一社)東北地域づくり協会みちのく国づくり支援事業の助成を受けています。

インフラメンテナンス国民会議東北フォーラム　検索

東北フォーラム

東北フォーラムは、インフラを良好な状態で持続的に活用することを目指し、平成30年4月27日に設立されました。産学官民が一丸となってメンテナンスに取り組む社会の実現に向けて、活動してまいります。

フォーラムリーダー 石川 雅美
（東北学院大学工学部教授）

○活動の目標

インフラメンテナンス理念の普及、課題の解決及びイノベーションの推進を図り、活力ある社会の維持に寄与するとともに、Society5.0に向けて、IoTを活用した活動を積極的に推進していきます。

○活動イメージ

○東北フォーラム企画委員

フォーラムリーダー　石川雅美（東北学院大学工学部）
企画委員長　遠藤敏雄（㈱復建技術コンサルタント）
企画委員　小野泰太郎（㈱小野建築研究所）、佐々木茂隆（㈱小野工業所）、阿部裕彰（鹿島建設㈱）
新銀武（㈱中央コーポレーション）、今野光博（東亜道路工業㈱）、石倉武幸（東急建設㈱）
赤羽修（ニチレキ㈱）、金子雅明（パシフィックコンサルタンツ㈱）、林昭宏（㈱フジタ）

○国民会議会員となるメリット

国民会議では、企業、研究機関、施設管理者（市町村等）、市民団体等の会員がそれぞれ享受できるメリットを最大化する運営を行います。

民間企業

- インフラメンテナンスや国民会議の最新動向の情報を得ることができます。
- 施設管理者等の実情やニーズについての情報を得ることができます。
- 施設管理者や他の企業等に自社の技術や製品、サービスを知っていただくことができます。
- 新たなビジネスチャンスやビジネスパートナーを発掘することができます。

市民団体等

- 他の団体との交流及び活動企画の機会を得ることができます。
- 行政の最新動向の情報を得ることができます。
- 市民自らインフラの維持管理・更新に参画する機会を得ることができます。

施設管理者（市町村等）

- 最新の技術や新たな取り組みの試行を行うモデル自治体として国や企業等からメンテナンスの支援が受けられます。
- アドバイザー等からの専門的アドバイスが受けられます。
- 自治体職員が最新のメンテナンス技術を学べる研修を受講できます。（東北フォーラムは東北自治研修所との連携協定締結予定）
- 先端的なメンテナンスの取り組みを行う自治体等の情報が得られます。
- 最新のメンテナンス技術の情報を得られます。

【問い合わせ先】インフラメンテナンス国民会議東北フォーラム事務局
担当企画委員 ㈱復建技術コンサルタント （代表） 022-262-1234
担当 ： 遠藤敏雄（企画委員長）
東北地方整備局企画部企画課 （代表）022-225-2171
担当 ： 阿保和徳、高橋秀輔（内線 3156,3237） E-mail ： thr-tohoku-f@mlit.go.jp